

3. 住基ネットの持つ脆弱点が 現実の脅威に転化する条件

「2. 脆弱点の相互関係性と脅威の具体的なイメージ」で整理した「ターゲットへの経路」(侵入の手法)では、長野県侵入実験速報で明らかにされた脆弱点のほか、いくつかの条件が想定されています。

長野県の実験は、総務省の侵入実験を忌避しようとする強い政治的圧力の下で行われたため、住基ネット上の本人確認情報に対する実際のアクセスは避けられていました。このため速報の結果は、直接「住基ネット上の本人確認情報」が外部漏洩できることを実証したものではありません。実験が示したのは、本人確認情報に対するセキュリティ対策がきわめて不十分であり、第3者が外部漏洩等の不正な意図をもって住基ネットに侵入しようとした場合、比較的容易に本人確認情報にアクセスできる可能性を強く示したものです。

以下では、速報が示した脆弱点が現実の脅威に転化するために、不正な意図にもとづく実行行為の中で必要となる主要な条件を、ターゲットと進入経路ごとに示しています。

この条件は、「1. 長野県侵入実験速報から指摘可能な住基ネットの一般的な脆弱点」の「脆弱点の詳細」を前提として、それ以外の主要な条件をまとめたものです。

ただし、ここに示す条件は、網羅的なものではありません。まったく異なる条件によっても現実の脅威に転化する可能性があることに留意してください。

(1) 事務処理システム(サーバー)・業務用クライアント上の個人情報

- インターネット上からの不正なアクセスの場合
 - 庁内LANがインターネット接続をしていること
 - Webサーバーが事務処理システムのサーバーや業務用クライアントと同一のLAN上に設置されている(ファイヤーウォールで公開LANと内部LANが区分されていない)など、ターゲットのサーバーないしクライアントとWebサーバーが通信可能であること
- 庁内LAN上に不正に接続されたクライアントなどを利用する場合
 - 長野実験速報が示した範囲で、事務処理システム(サーバー)・業務用クライアント上の個人情報は外部漏洩の脅威にさらされているといえる

(2) 既存住基システム(サーバー)上の個人情報

- インターネット上からの不正なアクセスの場合
 - 庁内LANがインターネット接続をしていること
 - Webサーバーが既存住基システムのサーバーと同一のLAN上に設置されている(ファイヤーウォールで公開LANと内部LANが区分されていない)など、既存住基システムのサーバーとWebサーバーが通信可能であること
- 庁内LAN上に不正に接続されたクライアントを利用する場合
 - 長野実験速報が示した範囲で、既存住基システム(サーバー)上の個人情報は外部漏洩の脅威にさらされているといえる

(3) CSサーバー(CSクライアント)上の本人確認情報

- インターネット上からの不正なアクセスの場合
 - 庁内LANがインターネット接続をしていること
 - CSクライアントが庁内LAN側に接続されていること
 - WebサーバーがCSクライアントと同一のLAN上に設置されている(ファイアウォールで公開LANと内部LANが区分されていない)など、CSクライアントとWebサーバーが通信可能であること
 - ◆ CSクライアントが参照する本人確認情報を受動的に監視し漏洩するのであれば、ICカードによる住基ネットの業務ソフトの操作者制限を無効化する必要はない

- 庁内LAN上に不正に接続されたクライアントを利用する場合
 - ICカードによる住基ネットの業務ソフトの操作者制限を無効化できること(無効化の手法が存在することは論理的に予想されている)
 - ◆ ただし、CSクライアントが参照する本人確認情報を受動的に監視し漏洩するのであれば、ICカードによる住基ネットの業務ソフトの操作者制限を無効化する必要はない

- CSサーバーに直結する位置に不正に接続されたクライアントを利用する場合
 - 本人確認情報データベースのアクセス権限が取得できること。または、コピーした本人確認情報ファイルを分析し、ここから本人確認情報を抽出できること

(4) 都道府県サーバー・全国サーバー上の本人確認情報

- CSクライアントを操作して、全国サーバー・都道府県サーバーにアクセスする場合
 - ICカードによる住基ネットの業務ソフトの操作者制限を無効化できること(無効化の手法が存在することは論理的に予想されている)
- CSサーバーを操作して、全国サーバー・都道府県サーバーにアクセスする場合
 - 全国サーバー・都道府県サーバー上の本人確認情報にアクセスするための特殊な命令情報の形式を、CSサーバーの動作を監視するなどの方法で分析・取得できること(命令情報形式の分析・取得が可能であることを、速報は示唆している)